

健康づくり企業の取組紹介

従業員の健康づくりに積極的な企業の取組みの一例を紹介します。

柔軟な働き方の導入

社員の労働に対する考え方の多様性を認め、社員自らが働き方を選択できるよう、半期に一度、働き方選択アンケートを配布し、異動の希望や会社への要望の聞き取りを行っています。

調和のとれたワークライフバランスの実現

勤怠管理システムのクラウド化や「ノー残業デー」の導入、人事評価制度の評価項目に「有給休暇の計画的な取得及び必要に応じた残業時間管理」を設けています。併せて、みなし残業制度の撤廃や、勤務間インターバル制度の導入などの働き方改革を進めています。

「健康支援金」で健康づくりをサポート

「健康支援金」を毎月給与に上乘せし、自発的に健康につながる取組みが行えるよう資金面でサポートしています。スポーツジムに通ったり、マラソン大会に参加するなど、健康を気遣う活動の費用に充てられています。

健康に対するインセンティブ制度の導入

毎年実施する健康診断において、会社が指定する項目（BMI・血圧・脂質等）のうち、A判定の評価を受けた項目の数に応じてインセンティブを付与する制度を創設しました。これをきっかけに、社内で健康に対する意識が向上し、自身の食生活や喫煙習慣、運動習慣の見直しを図る社員が増加しました。

女性が働きやすい環境の整備

育休、産休制度の活用推奨や小学校入学前までの子を養育する社員に対する「短時間勤務制度」の導入など、同一労働同一賃金も含めた働き方改革関連法の成立以前より、女性やパート従業員が働きやすい職場環境づくりを推進しています。

健康経営をサポートする県の取組み

富山県では、働き盛り世代だけでなく若い世代も運動不足や睡眠不足が課題となっています。こうした生活習慣は、メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクを高めていると考えられることから、運動、食事、睡眠など基本的な生活習慣の改善に向けた様々な取組みを実施しています。

富山県民の健康に関するデータ

1日の歩数(20～64歳)

男性：7,185歩(全国29位)

女性：6,056歩(全国37位)

運動不足
かも…?

出典：H28県民健康栄養調査

「睡眠で十分休養が取れていない」と回答した割合

男性：40.2%(全国ワースト1位)

女性：39.9%(全国ワースト2位)

よく
眠れていない
かも…?

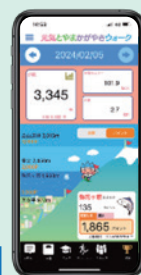
出典：第9回NDBオープンデータ

「元気とやまかがやきウォーク」で歩こう！

運動習慣定着に向けて、県公式スマートフォンアプリでウォーキングに取り組もう！目標歩数の達成や健康クイズに正解してポイントを貯めると、健康グッズなどの素敵な賞品が当たる抽選に応募できます！アプリのダウンロードやポイントの獲得方法等の詳細は、県のWEBサイト「とやま健康ラボ」で確認できます。



かがやきウォーク 🔍 検索



就活生必読

健康経営を行う働きやすい企業を選ぼう！

働きやすい企業選びのコツ教えます！

健康経営って何？

経営者が、従業員等の健康づくりを経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業が健康経営の取組みを進めることで、従業員の活力や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上や株価上昇など、従業員と企業双方のメリットにつながることを期待されています。

就活生の皆さん、就職先を検討する際に、企業の健康経営の取組みもぜひ参考にしてみませんか？

NEXT PAGE

- ・就職先選びに健康経営の取組みが重要になる理由？**働きやすいって本当!?**
- ・健康経営に積極的な**企業の探し方**は？

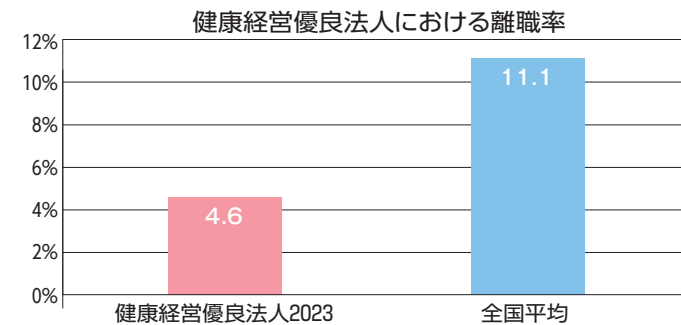


働きやすいってホント？ データで見る健康経営企業

なぜ就職先選びに健康経営の取組みが重要なのか、その理由を知っておこう！

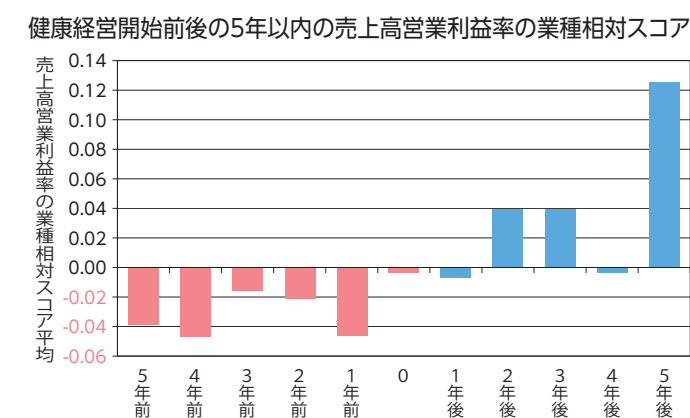
離職率が低い！

健康経営が進んでいる企業は、一般労働者の離職率と比較して離職率が低くなっています。企業では、身体健康だけでなく、メンタルヘルス不調者の予防やサポート体制の整備など、心の健康づくりにも取り組んでいます。



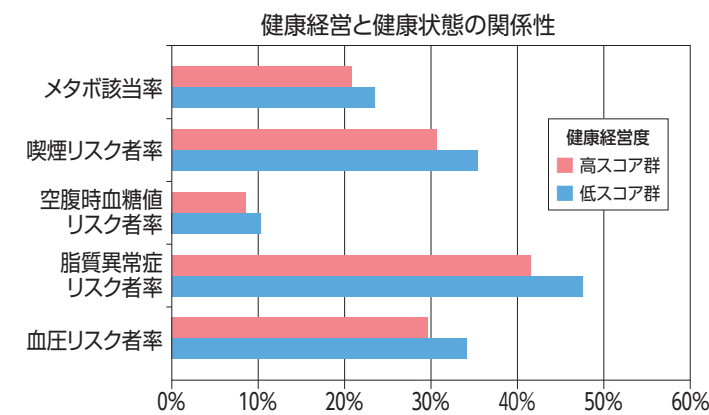
業績が向上！

健康経営を始めた企業では、健康経営を開始した時点を0とした前後の最長5年以内の売上高営業利益率の業種相対スコアの平均値を比較したところ、健康経営を開始した後の5年間は、業種相対スコアが正の値を示す傾向があります。健康経営を進めることが、企業の業績向上につながると考えられます。



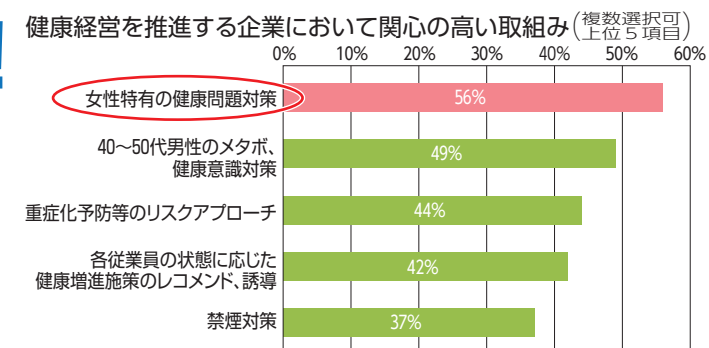
健康的に働ける！

健康経営が進んでいる企業では、従業員のメタボ該当率や血圧リスク等の健康リスクが低く、高ストレス者率も低くなっています。また、人材定着や生産性の尺度においても良好な結果がみられ、心身の健康だけでなくモチベーションの向上にもポジティブな影響が出ていることが示唆されています。



女性も働きやすい！

健康経営が進んでいる企業では、女性特有の健康問題対策への関心が高まっています。女性が働きやすい社会環境の整備を進めることが、生産性向上や企業の業績向上に結びつくと考えられるからです。



資料：健康経営の推進について (R6.3経産省)、健康経営における女性の健康の取り組みについて (H31.3経産省)

健康経営に積極的な企業はこうやって探そう！ 健康経営に関する認定制度

国や県の認定制度や表彰制度を参考に、企業の取組みについて知っておこう！

とやま健康経営企業大賞

企業で働く従業員の健康づくりについて、特に先導的かつ他の企業への横展開が見込まれる優れた取組みを行う企業等への県知事賞。毎年5社程度を表彰しており、従業員の健康づくりに積極的な取組みを行っている企業が受賞しています。

受賞企業の取組みは県のWEBサイト「とやま健康ラボ」に掲載されています。→



(令和6年度受賞企業の皆さま)

とやま健康企業宣言

経営者が、健康経営に取り組むことを宣言する制度で、富山県と協会けんぽ富山支部、健康保険組合連合会富山連合会の3者が共同して推進しています。宣言後に取組みを進めることで2段階で認定を受けることができ、令和7年1月末現在、1,066企業が宣言し、認定に向けて取組みを進めています。

宣言企業や認定の状況は県のWEBサイト「とやま健康ラボ」に掲載されています。→



全国健康保険協会 富山支部
協会けんぽ

健康保険組合連合会 富山連合会
けんぽれん 富山県

健康経営銘柄・健康経営優良法人

健康経営銘柄は経済産業省が東京証券取引所と共同で選定し、健康経営優良法人は経済産業省が制度設計を行い日本健康会議が認定しています。大規模法人部門と中小規模法人部門があり、それぞれ上位に入る法人は、「ホワイト500」(大企業)、「ブライト500」(中小企業)と呼ばれ、上場企業のうち特に優れた取組みを実践している企業は「健康経営銘柄」に選定されます。

制度の詳細や認定状況は経済産業省のHPに掲載されています。→

